

簡易版BCPシート（感染症）

1.基本方針

新興感染症対応に関する基本方針は以下のとおりとする。

- 重症化リスクの高い利用者の安全確保のため、感染拡大防止に努める
- 職員の安全を確保する
- 業務継続に必要な体制を構築し、介護サービスの継続に努める

2.対応責任者

統括責任者

松岡 夏樹

ⓘ 平時はBCP推進、緊急時は災害対応全般に関する意思決定を行い、施設全体の活動を統括する。

初動対応担当

松岡 夏樹（代行
者：内藤 洋子）

ⓘ 平時は初動に関する手順やマニュアルの策定・見直しや初動対応の教育訓練を主導し、緊急時は安否確認等、組織機能の維持に関する指揮をとる。

事業継続担当

松岡 夏樹（代行
者：松岡 若奈）

ⓘ 平時は事業継続計画（BCP）の策定・見直しやBCPの教育訓練を主導し、緊急時は重要業務の継続に関する指揮をとる。

重要業務

利用者の安全・生活を守るサービスの提供

3.被害想定

想定感染症

感染率、死亡率の高い新興感染症が海外で発生し世界的に流行 WHOがパンデミックを宣言し、政府は行動制限を実行

4.業種分類

(職員の出勤率を踏まえ、業務を削減・休止する。)

継続業務	就労事業
追加業務	<ul style="list-style-type: none">・施設内消毒・職員及び利用者の健康管理・来訪者の健康確認・利用者家族への情報提供・距離確保のためのレイアウト変更・ゾーニング・感染状況に応じた職員のシフト/労務管理・メンタルケア・施設内感染状況の記録、行政等への報告・就労研修
削減業務	なし
休止業務	感染拡大につながる可能性のある活動

5.対応手順

(対策本部を立ち上げ、感染フェーズごとに対応を実施します。)

(1) 海外発生フェーズ

移動制限 (出張・旅行等)	国内	制限なし
	海外	感染者発生国のみ注意喚起または禁止
施設内における感染防止策		<ul style="list-style-type: none">・感染症対策本部の立ち上げ、感染情報の入手・マスク着用、手洗いの励行・職員に対する感染症予防に関する知識の再周知・利用者及び来訪者に対する感染症予防に関する知識の周知
全社の事業継続方針		<ul style="list-style-type: none">・通常通り業務を実施する・必要に応じ、追加業務を実施する
事業継続対応 (対象：継続業務・追加業務・削減業務・休止業務)		感染拡大に備え、業務と並行し、以下の準備を行う <ul style="list-style-type: none">・業務の縮小に向けた準備・必要資材（衛生用品等）の在庫量調整

1
海外発生フェーズ

(2) 国内発生フェーズ

移動制限 (出張・旅行等)	国内	不要不急の移動を自粛（特に感染者が多い県等）
	海外	原則禁止
施設内における感染防止策		<ul style="list-style-type: none">・マスク着用、手洗いの徹底・施設内の換気、消毒の徹底・職員間の接触を減らす措置（食堂・休憩室・ロッカー等の時差利用、現場におけるゾーニング・レイアウト変更等）・職員の健康管理の強化（毎朝の検温、体調確認等）・利用者の健康管理の強化（毎朝の検温、体調確認等）・来訪者管理の徹底（来訪時の検温の実施、緊急連絡先の記帳等）
全社の事業継続方針		<ul style="list-style-type: none">・継続業務・削減業務を通常通り実施する・必要に応じ、追加業務を実施する
事業継続対応 (対象：継続業務・追加業務・削減業務・休止業務)		感染拡大に備えた勤務体制を導入し、業務を継続する

2
国内発生フェーズ

①備蓄品の状況

品名	数量	品名	数量
手指消毒用・消毒液	5 リットル	フェイスシールド/ゴーグル	個
環境消毒用・消毒液	5 リットル	使い捨てガウン/エプロン	枚
非接触型体温計	1 個	ハンドソープ	3 リットル
不織布製マスク	200 枚	ウェットティッシュ	10 箱
ゴム手袋	1000 セット		

②健康確認

職員

基準	海外で発生している新興感染症が国内で確認されて以降、感染症が終息するまで
対象者	役員・職員
集計担当者	松岡 夏樹
確認方法	役職員の体調を職場ごとに確認する

※体調に異常がある場合は出勤せずに電話連絡

利用者

基準	海外で発生している新興感染症が国内で確認されて以降、感染症が終息するまで
対象者	全利用者
集計担当者	内藤 洋子
確認方法	施設内活動中に利用者の体調を定期的に確認する

※必要に応じ、利用者家族へ利用者の状況を連絡する

③状況確認

2 国内発生フェーズ

統括責任者

初動対応担当

確認対象	担当者（部門）
役員・職員等（健康状態）	松岡 夏樹
利用者等（健康状態）	内藤 洋子
取引先（仕入れ先、居宅介護支援事業所等の状況）	松岡 夏樹
外部情報（国内感染状況、行政の動向等）	松岡 夏樹

(3) 国内感染流行フェーズ

3 国内感染流行フェーズ

移動制限 (出張・旅行等)	国内	原則禁止
	海外	原則禁止
施設内における感染防止策	<ul style="list-style-type: none"> ・マスク着用、手洗いの徹底 ・施設内の換気、消毒の徹底 ・職員間の接触を減らす措置（食堂・休憩室・ロッカー等の時差利用、介護現場におけるゾーニング・レイアウト変更等） ・職員の健康管理の強化（毎朝の検温、体調確認等） ・利用者の健康管理の強化（毎朝の検温、体調確認等） ・来訪者管理の徹底（来訪時の検温の実施、緊急連絡先の記帳等） 	
全社の事業継続方針	<ul style="list-style-type: none"> ・継続業務を実施する ・必要に応じ、追加業務を実施する 	
事業継続対応 (対象：継続業務・追加業務・削減業務・休止業務)	感染拡大に備えた勤務体制を継続し、業務を継続する	

(4) 施設内感染フェーズ

移動制限 (出張・旅行等)	国内	原則禁止
	海外	原則禁止
施設内における感染防止策	<ul style="list-style-type: none">・感染者の隔離・保健所/医療機関への相談、搬送・濃厚接触者の特定と自宅待機指示（利用者の場合は家族へ引き渡し）・感染者が発生したエリアの消毒	
全社の事業継続方針	<ul style="list-style-type: none">・継続業務を実施する・必要に応じ、追加業務を実施する・削減業務は最大限まで削減して実施する・保健所等から施設閉鎖指示が出た場合は従う	
事業継続対応 (対象：継続業務・追加業務・削減業務・休止業務)	<p>感染状況等を踏まえ、以下の方法で業務を継続する</p> <ul style="list-style-type: none">・感染者が発生していないチーム、または代替要員が勤務・濃厚接触者となった利用者とそれ以外の利用者への介護者を分ける・万が一勤務可能な職員が不足した場合には、連携施設等へ協力を要請・弁当事業が継続できない場合は研修事業にて継続	

6.業務継続対応

		国内発生早期及び小康期		国内流行期	事業所内感染期
		国内で感染症が発生した状態及び流行が収束した状態		国内で感染が流行している状態	事業所内で感染が発生した状態
介護業務	継続業務	食事・水分補給、排泄、与薬、入浴、口腔ケア、医療的ケア、バイタルチェック・健康管理	通常通り実施する。	感染予防策を実施しながら、通常通り実施する。	休業する。または、感染予防策を実施しながら、実施する。万が一職員が不足した場合、連携施設・行政等に支援を要請する。
	追加業務	消毒	感染状況を踏まえながら、徐々に業務を開始する。	感染状況を踏まえながら、業務の頻度を上げる。	休業する。または、施設内の感染状況に応じて適切に実施する。万が一職員が不足した場合、連携施設・行政等に支援を要請する。
	削減業務	機能訓練、レクリエーション	通常通り実施する。	通常通り実施するが、職員が不足した場合、規模や頻度の縮小を行う。	休業する。または、職員が不足した場合、規模や頻度の縮小を行う。
	休止業務		徐々に規模や頻度の縮小を開始する。	徐々に規模や頻度の縮小	休業する。または全て休止する。

		国内発生早期及び小康期	国内流行期	事業所内感染期	
		国内で感染症が発生した状態及び流行が収束した状態	国内で感染が流行している状態	事業所内で感染が発生した状態	
事務業務	継続業務	支払い業務、労務管理、ケアプラン作成	通常通り実施する。	感染予防策・在宅勤務の活用等を実施しながら、通常通り実施する。	休業する。または、感染予防策・在宅勤務の活用等を実施しながら、通常通り実施する。
	追加業務	健康管理（職員、来訪者）、利用者ご家族への情報提供、行政等との連携・報告、情報発信	感染状況を踏まえながら、徐々に業務を開始する。	感染状況を踏まえながら、業務の頻度を上げる。なお、感染予防策・在宅勤務の活用等を実施する。	休業する。または、施設内の感染状況に応じて適切に実施する。なお、感染予防策・在宅勤務の活用等を実施する。
	削減業務	相談	通常通り実施する。	通常通り実施するが、職員が不足した場合、規模や頻度の縮小を行う。また、リモートでの実施を導入する。	休業する。または、職員が不足した場合、規模や頻度の縮小を行う。リモートでの実施を導入する。
	休止業務	職員研修の企画、施設見学	徐々に規模や頻度の縮小を開始する。	施設のある都道府県内で流行している場合、休止する。	休業する。または全て休止する。